

行事／取組名称	オンライン・プレチャレンジ 第 4 回		
担当者	近藤一史		
開催日時・期間	2025 年 2 月 9 日（日） 13:30～15:15	会場	オンライン
主催	JPhO	協力	
共催			
協賛			
概要			
<p>2024 年度第 4 回オンラインプレチャレンジ「レポートの書き方」を ZOOM で実施した。物理オリンピックに関連した実験のレポートを書くにあたり、注意すべきことや強調すべきことについて解説した。</p>			
参加 JPhO 委員	参加生徒	適用	
7名:近藤,渡辺,原田,小牧,佐藤,長谷川,並木	12 名		

<p>Zoom を用いたオンライン形式で、「第 1 チャレンジ 実験課題レポートの作成について」の講義を行った。</p> <p>昨年度と同様、ポスターで説明されている「実験レポートの書き方」の各項目について、物理チャレンジ 2024 で提出された実験課題レポートを参考にして、説明した。</p> <p>今年度強調したことは、「(3) 実験手法」に関する内容である。「(2) 実験の目的」で記載された目的を、達成するためにどのような実験を行うかが記載されていないレポートがほとんどであることを伝えた。各項目を羅列するだけでなく、レポートであっても、物語のように読み手に理解できるように書くことが大切であると強調した。</p> <p>最後に質問を募ったところ、「誤差計算における平均二乗誤差を求める式を記録したいので、もう一度写して欲しい」との要求があった。また、一人からは「よくわかった」とのうれしい感想も聞かれた。さらに、本日の講義のパワーポイントを資料として欲しいとの要望があった。講義終了後に参加した委員で話合ったところ、特定の者に資料を提供するのは不公平になるとのことで、提供できない旨を伝えることになった。ただし、「レポートの書き方」については、物理チャレンジに限らず、科学において必要な事項なので、パンフレットのようなものを作成する方向で検討することになった。</p>
---